
Messiah of Magician

武柴 敦斗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

M e s s i a h o f M a g i c i a n

【Nコード】

N 3 8 5 5 Z

【作者名】

武柴 敦斗

【あらすじ】

授業以外に勉強する必要がないくらいのが天才主人公は、勉強以外
はまるでだめだった
それでも楽しく毎日を過ごしていた

あの日・・・神社に行くまでは……

第1話：日常（前書き）

私の処女作ですので、まだまだ拙い文章ですが、よろしく願います

第1話：日常

夏が終わり、中学三年生は受験勉強のために部活を引退した

だが俺、小鳥遊^{たかなしそら} 天はこの肌寒い季節になっても、毎日文芸部の部屋に顔を出している

俺は、一年からずっと文芸部に所属していて、文才もそこそこあるほうだ

二年の時には、『天空の人ラキュタ』を書き上げた

俺は最近聞いたんだが、先生がいつの間にか小説投稿サイトに投稿していて、かなり有名になっているらしい

出版の話をもちかけられたが、もちろん断った
あまり目立ちたくないのだ

そして今俺は、暇つぶs・・・じゃなく活動として『ソラ文字』なるものを作っていて、周りにはこれが完成したら引退すると言っている

もちろん引退する気はないが

「勉強しろよ」とは言われるものの、正直する気はない
というかする必要が無い

勉強をしなくても、授業さえしっかり聞いていれば覚えられるから
自分で言うのもなんだが、多分俺は天才なんだと思う

ただ、勉強に関してだけだ！

運動はもちろんの事、芸術や歌、ゲームなどの遊びに至るまで、勉強以外はまるで才能がないのだ

例を挙げると、50m走が9、8秒だったり

犬の絵を描いたのに、先生に「真面目に描いて下さい、今は動物の絵を描く時間ですよ！蛇口を描いてどうするんですか！」と怒られたりと、言い出したらきりが無い

そして今日も、一日が始まった

教室に入り、真ん中の列の一番前という最悪の席に着く

俺は運が悪く、くじで席を決めると必ず一番前の列なのだ
(隣があの人じゃなかったら・・・キレてるな)

毎朝席に着くたびにそう思っている

あの人が誰とは言えない

いつも通りのことを考えていると

「ソラおはよう」

蓮れんの声がした

十六夜いざよひ 蓮れん、俺の中一の時から友人だ

こいつと、隣のクラスの黒金^{くろがね}隼人^{はやと}とは仲がいい
二人とも数少ない俺の友人だ

小学校の頃からあまり目立たない俺は、友達といえる人が少ない
それに蓮と隼人は同じ小学校なのだが、俺だけ違うから登下校は別々だ

「おはよう」と返事をする、俺たちは隼人としやべるために廊下に出た

放課はいつも廊下でしゃべっている

チャイムぎりぎりまでしゃべって、俺たちは教室に戻る

席に着くと、毎日隣の席にいるあの人に声をかけようと思う
思うだけで終わるだが

授業はノートをとるものの、成績のためだけだ
復習なんてしない
話をしっかり聞いて覚える

家で勉強する必要など俺にはないのだ

蓮と隼人にこの事を話したときは疑われたが、毎日一緒に遊んでいたら、学年順位に100番ほど差ができた
(学年全員で188人いる)

俺は普通に一桁だった
蓮、隼人は三桁だった

そんなこんなで昼休みになり、食堂は席が自由なので、三人で昼飯を取る

午後の授業が終わり、放課後になる

掃除を終わらせ、二人と少ししゃべってから文芸部の部室に向かう
俺は部活の邪魔をしないように、部室のはじめのほうに座って、『ソラ文字』の作成の続きをする

いや、ういている訳じゃないよ
むしろ尊敬されている
尊敬されているだけで、モテる訳ではないのだが

『ソラ文字』も、ワ行まで出来ているから、あとは拗音、促音、濁音、半濁音を決めれば完成だ
あと2、3日で完成だな

そんな生活を、暑さのピークが過ぎ、同級生が部活に参加しなくなってきた時期から続けている

このまま普通に高校に行き、高校でも楽しく過ごし、そこそこの大学に行って、作家とかになって、温かい家庭を築ければ、俺は死ぬときいい人生だったと思えるだろう

でも中学生のうちにあの人に・・・無理か……

俺目立たないし、あの人かわいいし・・・

普通に過ごせばいいや・・・

第1話：日常（後書き）

これから月・水・金の深夜0時に投稿予定ですので、あまり更新ス
ピードは速くありませんが、よろしくお願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3855z/>

Messiah of Magician

2011年12月13日00時57分発行